

北九州憲法ネットニュース

発行 9条の会・北九州憲法ネット 2015年7月28日 第79号
 TEL592-5000 fax 571-4346
 803-0817 北九州市小倉北区田町13番21号田町ビル3F
 URL⇒<http://kitaq-kenpou.net/>

第9条

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認

日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

500人を超える参加者「戦争法案許さない！7・11北九州集会」 会場からのカンパ6万6千円！

7月11日に行われた「戦争法案を許さない！7・11北九州集会」は、13時から、市役所前の勝山公園で開催され、500名を超える参加があり、集会後、整然とパレードに出発しました。

この戦争法案を許さない北九州集会は、6月19日に続く2回目の北九州規模の集会です。今回は、前田弁護士からの情勢報告のみで、来賓や、主催者の挨拶はなく、参加者からの発言を中心とした集会となり、スピード感のある短い集会となりました。会場で集めたカンパは66,748円に及びました。

集会での発言の紹介

最初に発言した、中野みきさんは、医療業務に携わっています。“白衣を血で汚さない”決意を語りました。キリスト者9条の会の上西創造さんは、「キリスト者は剣を手に持たない。戦争は殺し合い。人を殺すためには、為政者は差別観を国民に押し付ける。“鬼畜米英”など、戦争中は、言わされていた。日本中に、今日のような集会が広がることを期待している」と述べました。

沖縄・辺野古の集会の報告をした、下関の大谷正穂さんは、まず、下関での安倍首相の事務所の前で、反対の集会をしたことを話し、会場から大きな拍手を浴びました。沖縄・辺野古の運動では、門司や山口から基地埋め立ての砂利を運び出すことでの反対運動の重要性を強調しました。

青年を代表して、中村晴河(はるか)さんは、冒頭「大人になるな—と思ったのはいつですか？」と会場の参加者に問いかけます。中村さんが、思ったのは、“平和な未来を残す”決意をした時だったと言います。韓国に留学し、外国の青年と交流する中で、国の違いは関係なく仲良くすること、人とつながることの体験を話しました。

学者の分野からは、大平剛さん(北九州市立大



学)が登壇。大平さんは専門の国際関係論との関連で発言されました。発展途上国への経済援助(ODA)は、今までは“人間の安全保障”というスローガンだった。現在は、“国益”という言葉がでてくる。経済権益の保障が、中心になる体制ができている。日本を支配してきた、これまでの官僚システムがおかしくなっている。戦争法案を通すことは、許されないと結びました。その後、パレードに移り、旧電車通りを、“戦争法案ハンターイ、9条を守れ—”とコールしながら、市民にアピールして小倉駅まで進みました。集会開始前は、北九州のうたごえのみなさんによる“平和のうたごえ”が会場に響き[写真]、さわやかなムードとなりました。

小倉南西部地域「九条の会」活動再開へ!

代表委員・事務局担当 有馬 和子

「戦争法案」の国会審議をめぐる安倍内閣の暴走に対し国民の怒りがかつてない規模で広がっています。世界に誇る憲法——特に九条が危機に直面しています。当「九条の会」は、2006年2月26日に結成され活発に活動してきましたが、ここ数年活動が停滞しています。活動の再開を図るため7月7日(火)午後と7月21日(火)午後山手会館において2回の準備会を開き論議を重ねてきました。第1回は14名、第2回は10名の方々にお集まりいただき活動再開に向けて話し合い、次のことが決まりました。

1. 第4回総会について 日時 9月9日(火)午後7時～8時総会。8時～9時懇親会。
9時9分に”九条に乾杯!” 会場 山手会館ホール 会費 500円



- ★みんなで憲法前文と憲法九条を歌います。
- 2. 役員について 基本的に留年をお願いする。代表委員24名、事務局長、事務局次長、事務局員、会計、会計監査。
- 3. 会費 年会費500円 2015年度分として納入をお願いする。
- 4. 戦後70年誌の発行 (9月9日寄稿締切)、今年度中に発行。
 - (1) 戦争体験者の記録、400字～600字
 - (2) 憲法9条・平和への思い、安倍政権への怒りなど一言発言
 - (3) 詩・短歌・俳句・川柳・絵てがみ・カットなど
- 5. 名称の変更について 小倉南区西部地域「九条の会」→小倉南「九条の会」
- 6. 当面の行動計画
 - (1) 街頭宣伝(守恒サンリブ前) 7月26日(日)午後5時～6時
小倉南革新懇と共催(のぼり旗、ハンドマイク、ビラ)
ビラは片面に憲法9条、裏面に全文を載せる
 - (2) 署名活動 “日本を「海外で戦争をする国」にする戦争法案の廃案を求めます”
会員の皆さんには、総会案内嬢と共にビラと署名用紙を送ります。

以上

野党3党合同の小倉駅前演説会

6人の国会議員が演説、運動の広がりを実感

7月20日、小倉駅前で、九州労働弁護団で、民主党、日本共産党、社民党の共同で、街頭演説会が行われました。民主党からは、大久保勉参議院議員、緒方林太郎衆議院議員、城井崇前議員、日本共産党からは、仁



比聡平参議院議員、真島省三衆議院議員、社民党からは、党首で、参議院議員の吉田忠智氏が演説しました。

1強他弱の政党関係のなかで、戦争法案が強行されている現在、野党の結束が一段と求められている中、この日の合同演説会は、まさに時期にかなったものとなり、小倉駅前には800人(主催者発表)の市民が集まり、運動の力強い広がりを実感しました。
(写真の提供は、江口佳朗さん)



戦争法案許さない！北九州行動委員会の集会とパレード 第3弾は、8月23日、小倉駅デッキ上でアピールを展開

7月24日に開かれ「戦争法案を許さない！北九州行動実行委員会」(以下、「行動実行委員会」と略記。)事務局会議は、今後の行動など決定しました。

第3弾の行動は、8月23日(日)13時に集会を行い、終了後、パレードを行います。パレードの終点を、小倉駅前での流れ解散とした、これまでと違って、今回は、2階デッキまで上がり、そこで市民アピールを行います。(パレードのスタート地点となる集会場所は、現在検討中です。)

暑い盛りですので、短時間になりますが、多くの方の参加を呼び掛けています。

行動実行委員会は、これまで2回(6月19日、7月11日)、それぞれ500名の上回る参加を得ての集会とパレードを成功させてきています。全国でも、国会周辺でも、毎日、

たくさんの団体や市民が、憲法違反の戦争法案の撤回・阻止を目指し行動を強めています。また、原発再稼働反対などの国民の声と結合して、いまや“安倍内閣打倒”の声が大きな流れとなってきました。

北九州市内でも、共同行動が旺盛に展開されだしています。各団体が呼応して、戦争法案を阻止しましょう。



7月16日の行動委員会の小倉駅宣伝行動
写真は、北九州革新懇HPから

憲法連続講座が行われました

6月27日(土) 戸畑生涯学習センターにて憲法連続講座と9条の会交流会が行われました。憲法連続講座は北九州憲法ネットが主催をしており、定期的に行っています。今回は弁護士法人女性総合法律事務所ラレーヌビクトリアの里本麻衣弁護士が講師となり、「戦争法案」をめぐる

諸問題について講演を行いました。戦争法案についての内容で自衛隊の海外派兵、集団的自衛権についての解釈、存立危機事態とは何なのかということを知りやすく講演しました。全体として戦争法案は抽象的であり、危険なものであると訴えました。

連続講座のあと、北九州市内の9条の会の交流
を行いました。各9条の会の日々の活動や戦
争法案に反対するためにぜひ協力していきたい

と交流が行われました。

(北九州市民の会ニュース第28号2015年7月1
日から)

今、インターネットや口コミを通じ、 賛同者がじわり広がっている評判の「声明文」全文。

戦争は、防衛を名目に始まる。
戦争は、兵器産業に富をもたらす。
戦争は、すぐに制御が効かなくなる。
戦争は、始めるよりも終えるほうが難しい。
戦争は、兵士だけでなく、老人や子どもにも災いをもたらす。
戦争は、人々の四肢だけでなく、心の中にも深い傷を負わせる。
精神は、操作の対象物ではない。
生命は、誰かの持ち駒ではない。
海は、基地に押しつぶされてはならない。
空は、戦闘機の爆音に消されてはならない。
血を流すことを貢献と考える普通の国よりは、
知を生み出すことを誇る特殊な国に生きたい。
学問は、戦争の武器ではない。
学問は、商売の道具ではない。
学問は、権力の下僕ではない。
生きる場所と考える自由を守り、創るために、
私たちはまず、思い上がった権力にくさびを打ちこまなくてはならない。

自由と平和のための京大有志の会

カンパありがとうございます。そして、お願い!

「9条の会・北九州憲法ネット」は会費をとらず、皆さんからのカンパのみで運営しています。
カンパにご協力いただける方は下記の郵便振替口座までお願い致します。

振替番号：01700-8-115768 名 義：「九条の会・北九州憲法ネット」

カンパ 6 月 西妙 塩塚茂嘉 木村玲子 桑田勲二 野瀬秀洋 山田成人 勝元紀 古賀三千人 半晴武二郎 川原巍誠
末安良光 玉井史太郎 有馬正夫 尾鶴眞 稲月道子 小野恂一郎 小野文子 渡辺末子 中川紘子 小沢和秋 懸谷一 広
津輝男 松山登美子 **7 月** 堤瑤子 佐多道人 阿部陽子 三原富子 松川英俊 **メッセージ** ●いつもニュースの送付あり
がありがとうございます。数の力で法案可決されても、次々に起こるであろう「違憲裁判」に出来るのか?与党内の不安の声が と報道
あり。廃案まで頑張りましょう。6/15 R. K ●いつものとおり些少ですが。6/15 M. K ●カンパです 6/15 T. H ●皆
様ご苦勞様です。わずかですみません。戦争法案廃案におこみましよう! 6/16 Y. S ●戦後最悪の安倍右翼政権の戦
争法案をつぶし日本の夜明けを迎えよう 6/16 F. T ●球場を守りましよう! 6/16 M. A ●友人に話をしたら、自分も少し
だれど協力すると2000円いただきましたので、通常の自分のカンパと併せて入金します。6/18 S. W ●いつも通りの会費
のつむりのカンパです。よろしく。6/19 K. O

ありがとうございました
第5回北九州9条まつりカンパ

5 月

川上誠一

6 月

西妙